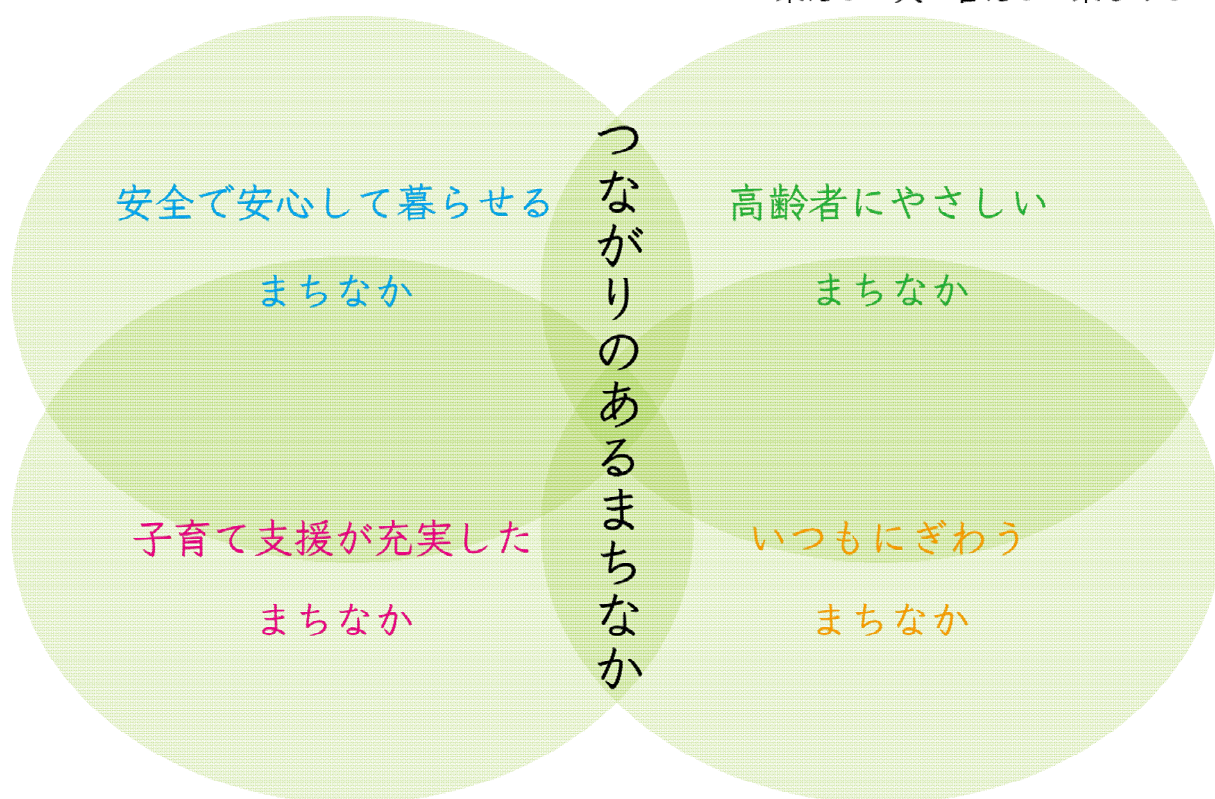


Always しんしろまちなか

いつでも、いつまでも
集える 笑い合える 楽しめる



しんしろ地域計画 2023-2032

目 次

第一部 地域計画策定の意義

- 1 はじめに –新城市の地域自治区制度の概要– P 1
- 2 なぜ地域計画をつくるのか P 1
- 3 地域計画の対象範囲 P 2
- 4 地域計画の推進体制 P 2
- 5 地域計画の見直し P 3

第二部 新城地域自治区における課題整理

- 1 地域の現状 P 4
- 2 地域課題の整理 P 10

第三部 計画

- しんしろまちなかの将来像 – P 11
- 柱1 つながりのあるまちなか P 12
- 柱2 安全で安心して暮らせるまちなか P 14
- 柱3 高齢者にやさしいまちなか P 18
- 柱4 子育て支援が充実したまちなか P 20
- 柱5 いつものにぎわうまちなか P 23

第一部 地域計画策定の意義

1 はじめに –新城市の地域自治区制度の概要–

近年、私たちの生活環境は大きく変化しています。携帯電話はスマートフォンが主流となり、必要な時に必要な情報をすぐに入手でき、また発信することもできる世の中になりました。一方で、各町内やご近所付き合いが希薄となり、自分の住むまちや人への関心度が低下し、お互いの顔が分からなくなっていることも事実です。また、全国的に少子高齢化や人口減少が問題となり、さらに私たちが住む新城市のような地方部では、都市部への人口流出も大きな問題と言えます。これらは市全体で考えていくべき問題ではあるものの、平成17年の市町村合併に伴い、新城市は愛知県内で2番目に広い自治体となったことにより、市内の地域それぞれが抱える困りごと（地域課題）が多様化し、一律的な解決策を見出すことが困難な状況となっています。そのような状況から、地域の声を市政に反映させるための仕組みとして、平成25年度から市全体を10の地域自治区に分ける「地域自治区制度」が始まりました。

各地域自治区では、地域で異なる課題解決のために協議する「地域協議会」が設置されています。地域協議会は地域の方が委員となり、「地域活動交付金事業」の審査や「地域自治区予算事業」の提案等について協議しています。

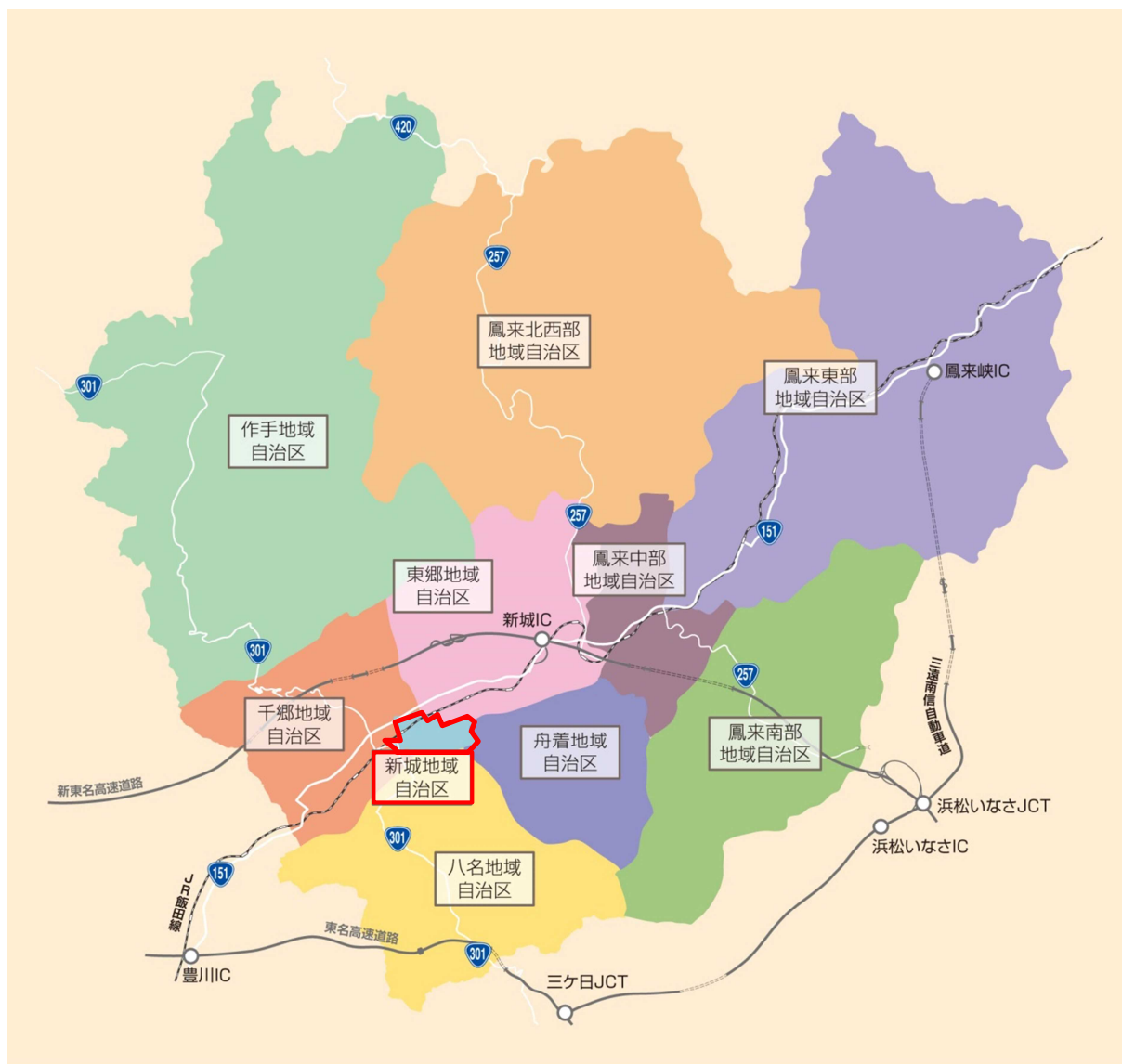
2 なぜ地域計画をつくるのか

冒頭のとおり、私たちはこれまでに経験したことがない、少子高齢化・人口減少時代にあって、そこから派生した困りごとが増えています。毎年、地域活動交付金事業や地域自治区予算事業でも、そうした困りごとに対する事業提案がされますが、漠然とした将来不安から提案される事業、事業実施によって得られる成果が見えにくい、事業が解決すべき本質課題が見えないなど、それらの事業をどう評価すればよいのか判断しづらい状況となっています。

地域計画は、そういった見えないものを見えるようにする、言わば「地域の見える化」のため、具体的には、目的・目標・手段を明確にし、効率的かつ持続的な課題解決を図るために策定をします。策定した地域計画は、目指す地域の姿、地域の将来像を明確にし、地域に住むすべての皆さんの活動指標、地域協議会運営の判断指標となるとともに、地域の皆さんの思いを市政に届ける役割も果たします。

3 地域計画の対象範囲

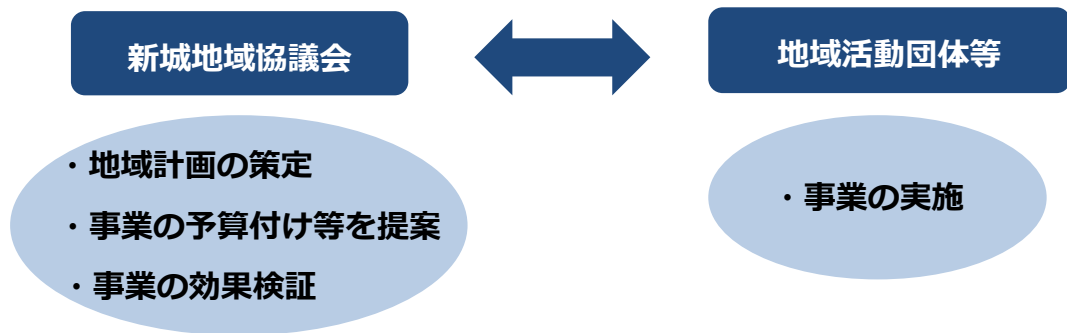
地域計画の対象範囲は、新城地域自治区（新城小学校区）とします。



4 地域計画の推進体制

地域計画は、新城地域協議会に設置した地域計画分科会が主体となって策定します。しかし、委員も専門家ではないため、地域の中でそれぞれの分野で活躍している地域活動団体の意見等を加味して地域計画を策定し、地域計画を推進する上で必要となる事業検討や事業提案を行います。そして地域活動団体等は、事業を具体化していき、実施することになります。さらに新城地域協議会は、実施された事業の評価を随時行うなど、新城地域協議会と地域活動団体等は常に連携して地域計画を推進していく体

制とします。また、市も地域活動団体等が実施できない事業を行うなど、地域活動団体等の地域とともに地域計画を推進していくことになります。



5 地域計画の見直し

地域計画は一度つくって終わりのものではありません。つくり続けます。

地域活動団体等が地域計画に基づき事業を実施し、新城地域協議会がその事業の評価を行った上で、地域計画の進捗状況の確認を行い、課題や改善点を洗い出し、次の地域計画づくりに繋がります。



第二部 新城地域自治区における課題整理

1 地域の現状

(1) 行政区別の人口及び世帯数の推移

下表のとおり、この25年間で新城地域自治区内の人口は減少していますが、世帯数については増加しており、核家族化等が進んでいると推測されます。

(平成7年～令和2年国勢調査結果 上段：人口、下段：世帯数)

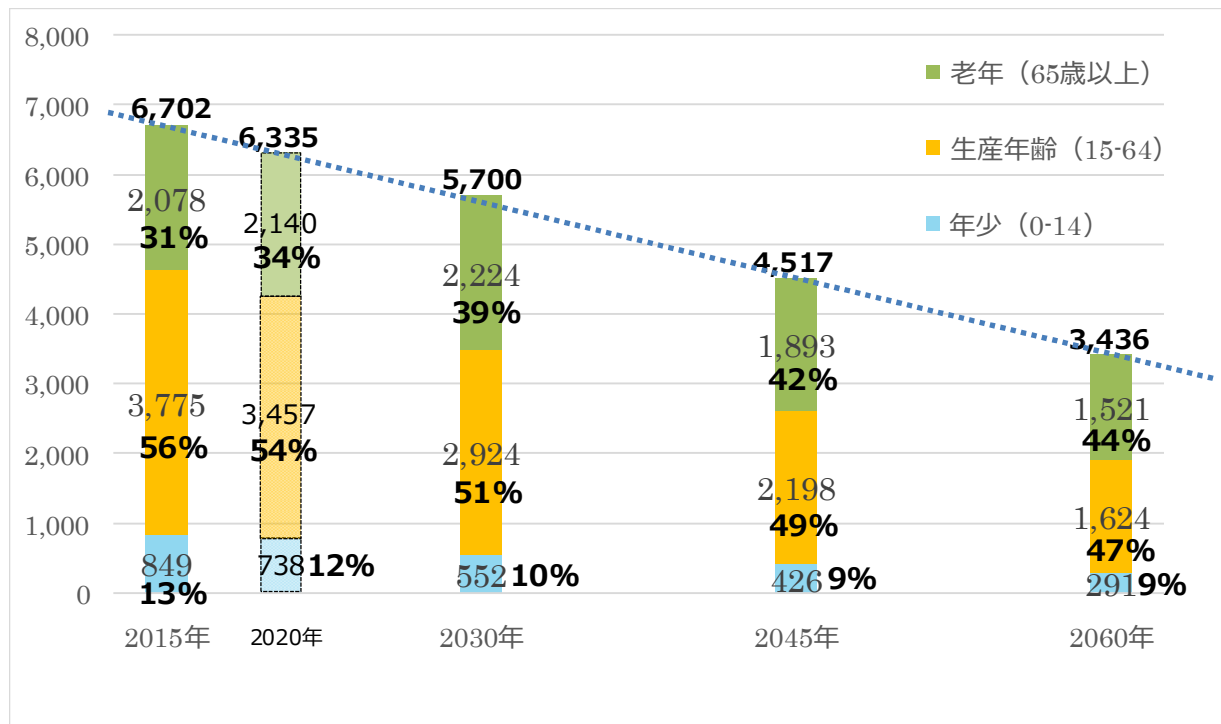
	H7	H12	H17	H22	H27	R2
東新町	2,571人	2,794人	2,920人	2,949人	2,864人	2,681人
弁天	829世帯	950世帯	1,007世帯	1,046世帯	1,074世帯	1,045世帯
西新町	222人	211人	189人	155人	126人	123人
	63世帯	67世帯	67世帯	61世帯	55世帯	55世帯
本町	1,309人	1,188人	1,115人	1,118人	1,115人	1,197人
	404世帯	388世帯	403世帯	434世帯	456世帯	509世帯
入船	759人	739人	762人	743人	683人	658人
	239世帯	243世帯	266世帯	264世帯	257世帯	255世帯
中町	397人	388人	332人	328人	275人	236人
	115世帯	118世帯	113世帯	103世帯	98世帯	95世帯
栄町	952人	870人	858人	778人	698人	651人
	293世帯	282世帯	278世帯	271世帯	256世帯	266世帯
橋向	725人	672人	611人	571人	530人	465人
	196世帯	200世帯	190世帯	179世帯	181世帯	179世帯
的場	602人	555人	527人	491人	465人	406人
	192世帯	182世帯	183世帯	173世帯	167世帯	157世帯
人口合計	7,537人	7,417人	7,314人	7,133人	6,756人	6,417人
世帯合計	2,331世帯	2,430世帯	2,507世帯	2,531世帯	2,544世帯	2,561世帯

※表は国勢調査用の区画による別けのため、行政区とは異なります。

(2) 将来の人口数

平成 27 年の国勢調査の結果を基にして、新城地域自治区内（新城小学校区）の 15 年ごとの将来人口数の推計値をグラフ化しました。

なお、令和 2 年（2020 年）のデータは実績値になります。



人口推計データ

人口推計（単位：人） 国立社会保障・人口問題研究所データを参照

グラフより、この地域の人口は 15 年ごと約 1,000 人ずつ減少していくことが分かります。また、老年人口の割合は 2015 年時点で約 30%(3.3 人に 1 人) ですが、2030 年には約 40%(2.5 人に 1 人)に増加します。反対に生産年齢人口や年少人口の割合は徐々に減少していきます。現時点においても、後継者不足に悩む地域の声を聞きますが、今後さらに厳しい状況になることは間違いありません。

そうならないために、私たちは改めて人口減少問題や少子高齢化問題と向き合い、私たちの子どもや孫の世代が元気にこの地域で暮らし続けられるように、今からその解決策を考えなければなりません。それはこの問題に気づいた私たちにかかできない、私たちの使命なのではないでしょうか。

(3) 官公庁・公共施設等

東新町	JR 飯田線東新町駅、公民館、東三河総局新城設楽振興事務所、新城保健所、新城有教館高校、新城中学校、しんしろ福祉会館、第1班消防詰所
西新町	公民館
本町	公民館、新城文化会館、新城図書館、新城税務署、第2班消防詰所
入船	公民館、新城市役所、勤労青少年ホーム、新城武道場、新城公共職業安定所、新城小学校、新城こども園
中町	公民館
栄町	JR 飯田線新城駅、公民館、新城まちなみ情報センター、新城駅前交番、新城公証役場
橋向	公民館、新城市民病院、名古屋法務局新城支局、新城簡易裁判所、新城橋向郵便局
的場	公民館、城北こども園、新城郵便局、第3班消防詰所
弁天	集会所

(4) 公園・緑地

東新町	桜淵公園芝生広場、公民館東側公園、ひだまりパーク
本町	文化会館はなのき広場、城北東部公園、田町川南公園、田町川北公園、雇用促進住宅公園
弁天	県営弁天住宅内公園

(5) 神社・仏閣

東新町	八幡神社、秋葉神社、最勝院、巖島神社
西新町	観音堂
本町	永住寺
入船	大善寺、北辰妙見堂
中町	秋葉社
栄町	浄泉寺
橋向	庚申寺、巖島神社
的場	富永神社、宗堅寺、桃牛寺、行者堂

(6) 歴史・伝統文化

豊川に沿って三河地方と伊那地方を結ぶ街道が走っているこの地で、天正3年(1575)、織田・徳川連合軍と武田軍が戦った「長篠・設楽原の戦い」が起りました。

この戦いで功績があった長篠城主「奥平貞昌」は、徳川家康の長女「亀姫」をめとり、豊川のほとりに「新城城」を築き移転しました。この築城がまちの出立となり、その後、菅沼氏の陣屋として明治時代まで続きました。



奥平貞昌



亀姫



亀姫の墓

まちの原型は、豊川に沿った新城城から始まり、その周囲に武家屋敷街がつくられ、伊那街道に沿って商人町がつくられ、まちの四方を寺院神社が守るように形成されていきました。

やがて、新城の城下町は、舟運と陸運の結節点として栄え「山湊馬浪」と呼ばれるようになりました。問屋街のまちには小売店、サービス店等が増え「商いのまち」が育まれていきました。



山湊馬浪とうたわれた新城のまちの様子

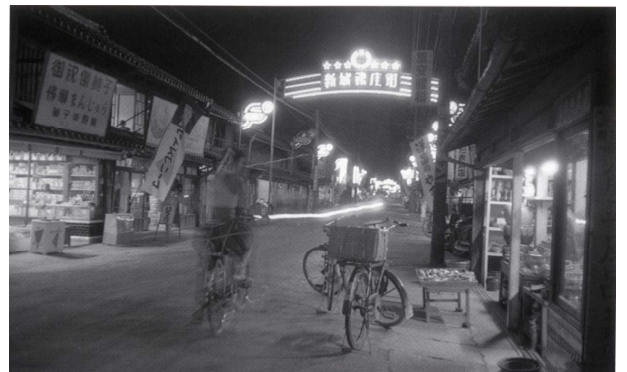
明治になり、自治体としての郡及び町村がつけられました。大正15年(1926)に郡制度が廃止され、代わって県の行政区分の郡として、新城町に南設楽郡役所が置かれました。

まちには鉄道(飯田線の前身である豊川鉄道、鳳来寺鉄道)が敷かれ、さらに陸運にトラック等が加わることにより、舟運はその役割を終え、山湊の姿も大きく変わっていきました。武家屋敷ゾーンが官庁街となり、伊那街道沿いは商店街として繁栄を誇りました。

昭和初期には、飯田線の全線開通により新城駅周辺は賑わいを増し、高度経済成長とともに中心市街地は発展していきました。



新城駅前



新城のまちなか(栄町)

【出典：写真アルバム 豊川・蒲郡・新城・北設の昭和】

しかし、その後、昭和の後半からの道路整備の進展により、新城駅前周辺は徐々に店舗が減少していくこととなります。

平成に入り、現在では国道151号バイパス沿道に出店が相次ぎ、鉄道による繁栄の時代から自動車中心の町並み形成が進んでいます。

(7) 文化財

(史跡・建造物)

名称	所在地	時期	所蔵者又は管理者	指定年月日
新城城跡	西入船	戦国他	新城市	昭和 33.4.1
芭蕉句碑	北畑	江戸	庚申寺	昭和 33.4.1
能舞台	宮ノ後	江戸	富永神社	昭和 33.4.1
本堂	裏野	元禄	永住寺	令和元.12.5
開山堂及び位牌堂	裏野	明治	永住寺	令和元.12.5
庫裏及び書院	裏野	文化	永住寺	令和元.12.5
禅堂	裏野	享保	永住寺	令和元.12.5
衆寮	裏野	享保	永住寺	令和元.12.5
経蔵	裏野	江戸	永住寺	令和元.12.5

(美術工芸品：典籍・古文書・彫刻・工芸品)

名称	所在地	時期	所蔵者又は管理者	指定年月日
太田白雪自筆著書	町並	江戸	個人	昭和 33.4.1
船長日記	宮ノ前	江戸	宗堅寺	昭和 63.8.19
菅沼家家譜	宮ノ前	江戸	宗堅寺	昭和 33.4.1
今川義元証文	裏野	戦国	永住寺	昭和 51.12.21
石造庚申碑	北畑	江戸	庚申寺	昭和 33.4.1
能装束・能面	町並	江戸	新城能楽社	昭和 33.4.1
喚鐘	裏野	室町	永住寺	昭和 39.5.9
鉄砲	宮ノ前	戦国	宗堅寺	昭和 39.5.9

(無形文化財)

名称	所在地	所蔵者又は管理者	指定年月日
祭礼能	本町	新城能楽社	昭和 33.4.1
立物花火	東新町	立物花火保存会	昭和 36.1.31

(名勝)

名称	所在地	所蔵者又は管理者	指定年月日
桜淵	桜淵	新城市他	昭和 33.4.1

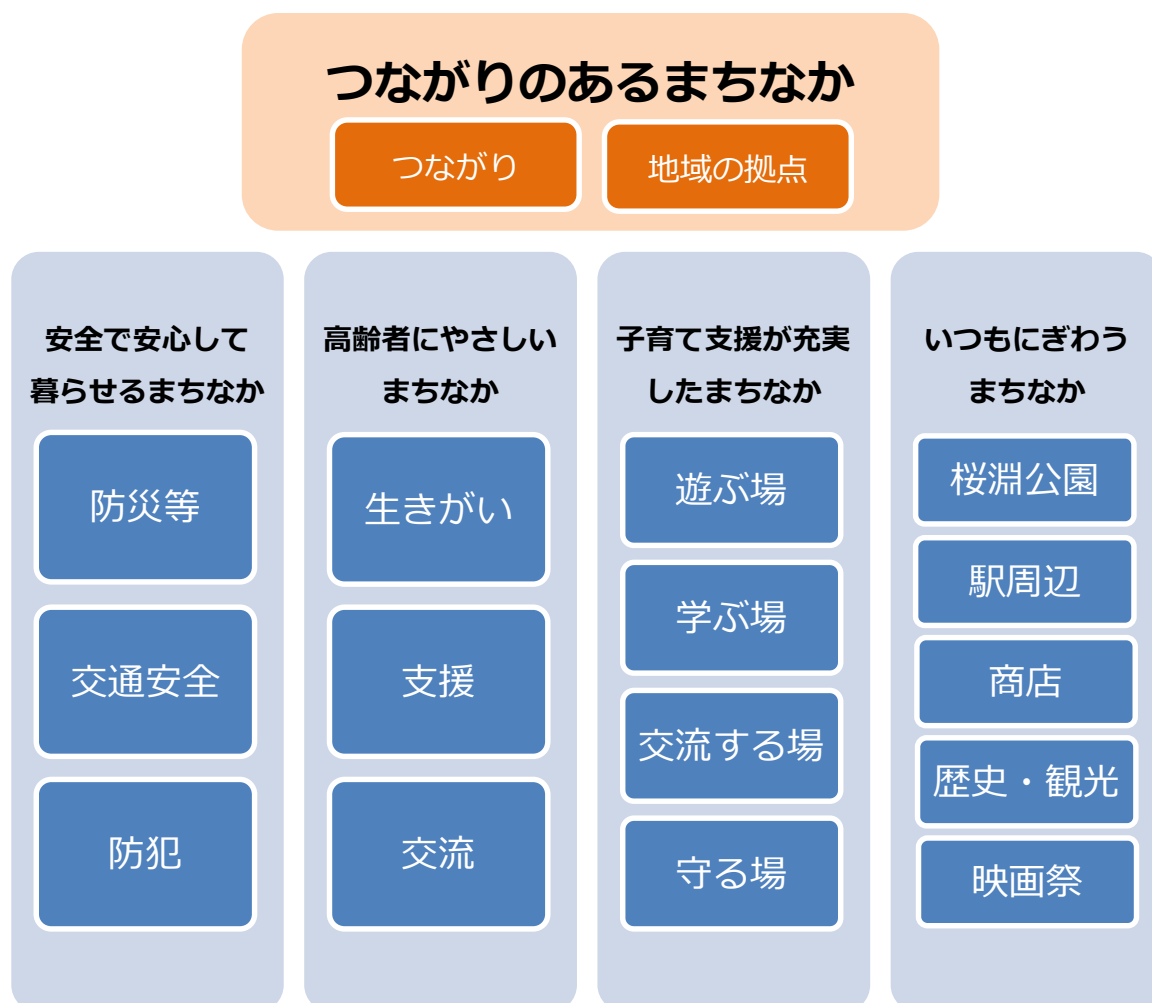
2 地域課題の整理

(1) 地域計画の5つの柱

これまでに新城地域自治区で開催された茶話会やアンケート等で見えてきた地域課題を新城地域協議会や地域計画分科会で整理した結果、「安全・安心」、「高齢化対策」、「子育て支援」、「にぎわい」という4つのカテゴリーになることが分かりました。また、4つのカテゴリーに共通することとして、価値観が多様化している現代社会における各町内やご近所付き合いが希薄となっている現状を踏まえ、「つながり」を加えた5つのカテゴリーとしました。

この5つのカテゴリーをもとに、さらに地域の将来像がはっきりと見えるようにするため、「つながりのあるまちなか」、「安全で安心して暮らせるまちなか」、「高齢者にやさしいまちなか」、「子育て支援が充実したまちなか」、「いつもにぎわうまちなか」を地域計画の柱とし、策定することとなりました。

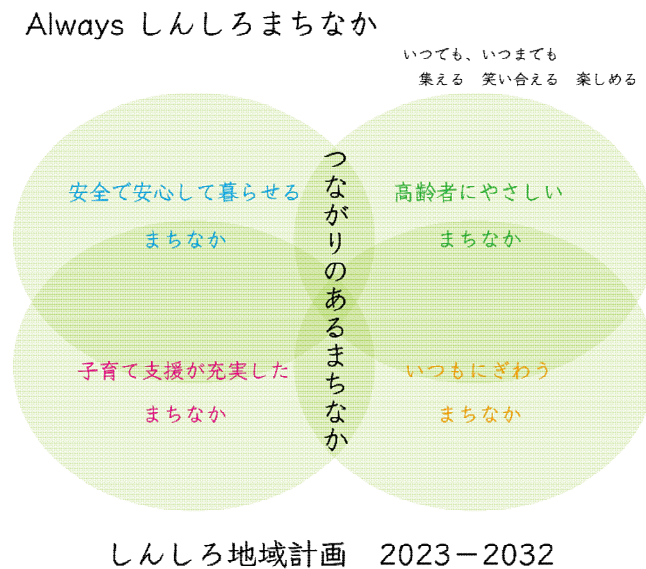
(2) 5つの柱とサブカテゴリー



図のとおり、地域課題の5つの柱それぞれで多かった意見、キーワード等をまとめ、サブカテゴリーとしました。そして、サブカテゴリー毎に課題・現状を整理し、既にそれぞれの課題を解決するために活動している地域活動団体の意見等を加味して、課題解決策を検討することとなりました。

第三部 計画

－ しんしろまちなかの将来像 －



新城地域自治区（新城小学校区）を表す言葉について、平成29年度に新城地域自治区予算事業として初めて開催した「しんしろまちなか映画祭」が地域内外に浸透してきていることから、「しんしろまちなか」を選定しています。また、しんしろまちなか映画祭が今後も継続し、映画祭を核として、しんしろまちなかの「にぎわい」等への発展を期待する意味も込められています。

しんしろ地域計画は、2023年度（令和5年度）から2032年度（令和14年度）を新たな計画期間にするとともに、10年後のしんしろまちなかを考えた時に、地域計画策定当時のAlways いつでも、いつまでも、集い、笑い合い、楽しめるようなまちにしたい、その思いを後世に伝えていけるような地域にしたいという思いを引き続き実現していくため、5つの柱に沿って課題・現状、将来像をまとめ、課題解決に向けた取組を推進していきます。

① つながり

少子高齢化や価値観の多様化等により、地域コミュニティが希薄になりつつあります。かつてのご近所付き合いのようなお互いがお互いを知り、助け合う関係が薄れつつあります。地域コミュニティを維持していくことは、新城地域自治区が目指す地域の将来像の基礎となり、あらゆる分野の根幹となります。地域コミュニティの推進を最も重要なテーマとして位置付けます。

課題・現状

- ① 地域コミュニティの希薄化
- ② 地域コミュニティの担い手不足
- ③ 行政区同士のつながりが少ない
- ④ 若者が少なく地域活動に参画する機会が少ない



将来像

- ① ご近所や組の関係が良好に構築されている
- ② 地域コミュニティが維持され住民が積極的に参画している
- ③ 行政区を越えた住民同士のつながりが構築されている
- ④ 地域活動をする若者が増加している



② 地域の拠点

つながりのあるまちなかにするためには、地域の拠点が充実している必要があります。拠点（公民館等）における地域活動が活発に行われるため、備品の整備や施設改修はもちろんのこと、拠点の運営についても地域で検討し、利用しやすい環境を整えていきます。

課題・現状

- ① 拠点（公民館等）における施設・設備等の老朽化
- ② 拠点（公民館等）が十分に活用されていない

将来像

- ① 拠点（公民館等）に必要な施設・設備等が整備されている
- ② 拠点（公民館等）で地域活動が活発に行われている



課題解決に向けて取り組めます！！

行政区・組のつながり

- ★ご近所・組の良好な関係を推進します！
- ★組の今後のあり方を検討します！



行政区を越えたつながり

- ★行政区の今後のあり方を検討します！
- ★行政区を越えた住民のつながりを強化するため、地域活動への新城中部区長会からのサポート体制の充実を検討します！
- ★地域の将来を語る会の設置を検討します！

つながり

地域活動団体とのつながり

- ★地域活動団体の活動や設立を支援します！
- ★地域協議会と地域活動団体との意見交換を推進します！



世代間のつながり

- ★地域活動団体の活動や地域協議会を始めとした会議に若者や女性の参加を増やす取組を検討します！
- ★若者が移住・定住するための取組を検討します！



地域の拠点

地域の拠点の充実

- ★拠点（公民館等）の備品等を充実します！



地域の拠点の利活用

- ★拠点（公民館等）の施設・設備等の利便性向上を図ります！
- ★拠点（公民館等）を利活用する取組を検討します！

「つながりのあるまちなか」のための取組は、今後出てくるすべての柱の基礎となるものです。

日頃からご近所の方と
会話をしましょう！！



安全で安心して

暮らせるまちなか

①防災等

新城地域に限らず、一人ひとりの防災意識が低い傾向にあります。しかしながら、近い将来に発生するとされる南海トラフ地震を始め、災害における地域の被害を最小限に抑えるため、新城地域の防災力を強化します。また、消防・防災分野の核となる人材の育成や消防団員の確保等に向けた取組を推進します。

課題・現状

- ①地域住民の防災意識が低い
- ②避難所運営訓練を行ったことがない
- ③防災訓練の参加者が特定の年代等に限られている
- ④防災資機材の取扱方法を知らない
- ⑤防災リーダーや消防団員の担い手不足
- ⑥一時避難場所、指定緊急避難場所、指定避難所を知らない
- ⑦危険箇所の把握ができていない
- ⑧被災時の避難方法（被災時間帯に応じた避難行動）が確立されていない
- ⑨災害時要援護者等の避難方法が確立されていない
- ⑩行政区間の連携が取れていない
- ⑪AEDの設置場所や取扱方法を知らない



将来像

- ①地域住民の防災意識が向上している
- ②避難所運営における知識が習得されている
- ③防災訓練に幅広い年代等が積極的に参加している
- ④防災資機材の取扱方法を理解している
- ⑤消防・防災分野の核となる住民が配置されている
- ⑥避難所・避難場所を把握している
- ⑦危険箇所の洗い出し・把握がされている
- ⑧家族・組・行政区単位の避難方法が確立されている
- ⑨民生委員との連携による災害時要援護者等の避難方法が確立されている
- ⑩新城地域全体が連携している
- ⑪AEDの設置場所や取扱方法を理解している



②交通安全

新城地域は、市の中心部で交通の要所となっています。また、古い町並みが今も残っており、道幅が狭く、交通事故が発生する危険性の高い場所もあるため、グリーンベルトやカーブミラー、交通安全サイン板の設置、さらには地域住民による交通立番等により、歩行者や運転者に危険性を訴え、交通事故を未然に防ぐための取組を推進します。

課題・現状

- ①歩道が未整備等により子どもやお年寄りが安全に歩けない
- ②歩行者や対向車、危険箇所等が見えにくい
- ③抜け道における安全確保がされていない



将来像

- ①子どもやお年寄りが安全に歩ける
- ②危険箇所等にカーブミラーや交通安全サイン板等が設置されている
- ③抜け道における自動車等の危険運転が防止されている



③防犯

新城地域において空き巣や不審者等による被害が発生しているため、地域安全灯や防犯カメラの設置など、地域住民の安全・安心及び防犯意識の高揚のための取組を推進します。また、適切な管理がされていない空き家が増加しているため、所有者に対して空き家バンクへの登録や適切な管理を促すなどの取組を推進します。

課題・現状

- ①夜暗くて危険な道路がある
- ②空き巣や不審者等による被害が発生している
- ③適切な管理がされていない空き家が増加している
- ④地域住民の防犯意識が低い



将来像

- ①明るさを保った道路になっている
- ②空き巣や不審者等の対策が徹底されている
- ③空き家対策が徹底されている
- ④地域住民の防犯意識が向上している



課題解決に向けて取り組めます！！



防災意識の向上

- ★新城防災を考える会（仮称）の設立を検討し、新城地域全体の防災力の向上を目指します！
- ★行政区等のサポートによる消防団員の確保を推進します！
- ★防災士の増員を検討します！



防災情報の共有

- ★民生委員と連携し、災害時要援護者等の避難方法を検討します！
- ★避難計画の策定を検討します！
- ★各種補助金等を周知します！
- ★地区防災計画、防災マップの見直しを検討します！
- ★SNS等の活用による住民同士の連絡体制の構築を検討します！
- ★危険箇所の解消を目指します！
- ★AEDの適正配置を検討します！



防災等

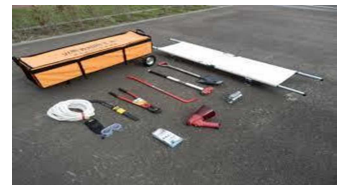
防災等に関するイベントの充実

- ★AED講習会の開催を推進します！
- ★防災キャンプの実施を検討します！
- ★避難所運営ゲームの実施を検討します！
- ★子どもからお年寄りまで楽しく学べる防災イベントの開催を推進します！



防災資機材等の充実

- ★各行政区の防災資機材等を充実します！
- ★避難所における防災資機材等の整備・点検を推進します！



防災は自助・共助が重要になります。まずは身近にできるところから進めていきましょう。



防災訓練には積極的に参加しましょう！！



危険箇所への整備

- ★危険箇所へのグリーンベルト等の整備を推進します！
- ★道路における危険箇所を把握し、修繕・対策を行政に要望することを検討します！



交通立番の装備等の充実

- ★交通立番の装備や交通安全サイン板等を充実します！



交通安全

防犯

防犯対策の強化

- ★地域安全灯の設置を推進します！
- ★防犯カメラの設置を推進します！
- ★防犯教育や防犯に関する小冊子の作成を検討します！
- ★防犯広報活動を推進します！



空き家対策の強化

- ★空き家バンクへの登録等を推進します！
- ★空き家パトロールの実施を検討します！



あの…



交通安全・防犯は少しの対策で大きく被害を減らせます。日々の暮らしを守る努力をしましょう。



安全・安心なまちづくりに協力しましょう！！

に協力しましょう！！



①生きがい

人生 100 年時代となり、高齢者は元気な方が多い一方で、高齢者が輝ける（生きがいを感じられる）場所が少ないため、高齢者の地域活動への積極的な参加を推進します。

課題・現状

- ①高齢者は元気な方が多いがその力を生かしきれていない
- ②高齢世帯は家に閉じこもりがちである（特に男性）



将来像

- ①高齢者が輝ける（生きがいを感じられる）場所が創出されている
- ②高齢者が社会参加できる仕組み（特に男性の外出促進）になっている



②支援

現在、実施している高齢者日常生活支援事業（ピンコロの会）や各種高齢者向けの支援など、高齢者にやさしいまちづくりを推進します。

課題・現状

- ①高齢者が日常生活を送る上での困り事の増加
- ②買い物や病院等へ行くのも大変である
- ③パソコンやスマホ等の取扱いが困難である
- ④閉じこもりによる運動不足や認知症発症リスクの増加



将来像

- ①地域内の共助の仕組みが確立されている
- ②公共交通機関等の利便性が向上している
- ③高齢者向けの各種講座が開講されている
- ④気軽に運動ができる環境が整備されている



③交流

現在、実施しているしんしろまちなかサロン（ピンコロの会）、しんしろまちなか映画祭（新城まちなか映画祭実行委員会）や各種イベントなど、交流が図れるよう推進します。

課題・現状

- ①高齢者同士が交流する場が少ない
- ②各種イベント情報等を気軽に知る機会が少ない



将来像

- ①ミニデイやコミュニティのようなおしゃべりや交流する場がある
- ②高齢者が各種イベント情報等を得やすい環境が整備されている



課題解決に向けて取り組めます！！

地域活動への参加

- ★こども見守りボランティアへの登録を推進します！
- ★高齢者日常生活支援事業のサポートスタッフへの登録を推進します！
- ★地域活動団体への参加を推進します！



生きがい

支援

生活支援

- ★高齢者日常生活支援事業を推進します！
- ★高齢者向けの講座の実施を検討します！
また、オンライン講座も検討します！
- ★傾聴支援の実施を検討します！
- ★地域の足を確保するための取組を推進します！



健康促進

- ★公園に健康遊具の設置を検討します！
- ★ジム等利用助成券の配布を検討します！
- ★健康の道の整備を推進します！



交流

交流促進

- ★しんしろまちなかサロンの開催を推進します！
- ★しんしろまちなか映画祭の開催を推進します！
- ★電光掲示板の設置による各種イベント情報等のPRを検討します！
- ★高齢者が参加しやすく活動できるようなイベント等を検討します！



子育て支援が

充実したまちなか

①遊ぶ場

昔は当たり前にあった地域の遊び場や駄菓子屋等がなくなってきています。子どもたちにとって遊ぶことも勉強であるため、子どものためのオープンスペースや屋根のある遊び場の確保など、遊びを通じて子どもたちが明るく楽しく元気に成長できるための取組を推進します。

課題・現状

- ①子どもたちが遊べる場が少ない
- ②駄菓子屋等の子どもたちが楽しむ場が少ない
- ③子ども向けのイベントが少ない

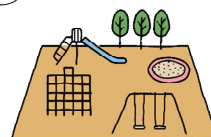


雨天中止



将来像

- ①子どもたちが安心して遊べる場が増加している
- ②駄菓子屋を含めた子どもたちが喜ぶ環境が整備されている
- ③各イベントに子ども向けのプログラムが取り入れられている



②学ぶ場

子育て中の保護者が子どもと一緒に地域活動に積極的に参加してもらうための活動支援や各行政区や企業等が子どもの学ぶ場の確保のためのサポートを行うなど、子どもたちに様々な経験をさせられる取組を推進します。

課題・現状

- ①習い事を選択肢が少ない
- ②新型コロナウイルスの影響等により学ぶ機会が省略されている



将来像

- ①習い事等の子どもたちの学ぶ場が確保されている
- ②子どもたちに必要な様々な経験を得られる場が確保されている



③交流する場

ご近所付き合いが希薄化していく中で、気軽に子育てに関する悩み等を相談できる場がなくなってきています。また、子供会がなくなってきている現状等から、子育て中の保護者同士の交流はもちろんのこと、子育ては保護者のみで考えず、子どもは地域の子どもと位置付け、地域全体で交流し支え合う取組を推進します。

課題・現状

- ①子育て中の保護者同士の交流が少ない
- ②行政区によっては子供会がない
- ③地域の方々との交流の場が少ない



将来像

- ①子育て中の保護者同士の交流が促進されている
- ②子どもたちが等しく経験する場が確保されている
- ③地域の方々との交流の場が常時開かれている



④守る場

最近では不審者情報が多く、実際に被害に遭った子どもたちがいることから、地域の人・お店等が子どもたちを守ることができる取組を推進します。また、あいさつ運動を継続することで、子どもたちと顔なじみの関係を構築します。

課題・現状

- ①不審者に遭遇した場合の対処方法が確立されていない
- ②子どもたちが地域の人を知らない



将来像

- ①地域で子どもたちを守る環境が整備されている
- ②子どもたちと地域の人が顔なじみの関係になっている



課題解決に向けて取り組めます！！

遊ぶ場の充実

- ★子どものためのオープンスペースの確保を検討します！
- ★雨の日のための屋根のある遊び場の確保を検討します！
- ★園庭の開放を検討します！
- ★イベントに合わせた駄菓子屋等のブース設置を検討します！また、将来的には常設を目指します！



遊ぶ場

学ぶ場の充実

- ★小・中学校 PTA、こども園保護者会等への活動支援を推進します！
- ★公民館の活用・開放による世代間交流と学びの場づくりを検討します！
- ★新城市内における社会見学を開催を推進します！



学ぶ場

交流する場の充実

- ★子育て茶話会を推進します！
- ★新城地域子育て連絡協議会（仮称）の設立とイベントの開催を検討します！
- ★桜淵公園マップを活用した親子ウォークラリーの開催を検討します！
- ★新城市中部体育振興会を始めとした各種団体による子ども向けのスポーツイベントの開催を検討します！



交流する場

守る場の充実

- ★こども見守りボランティアを増加するための取組を推進します！
- ★こども 110 番のお店を周知します！
- ★あいさつ運動を継続します！



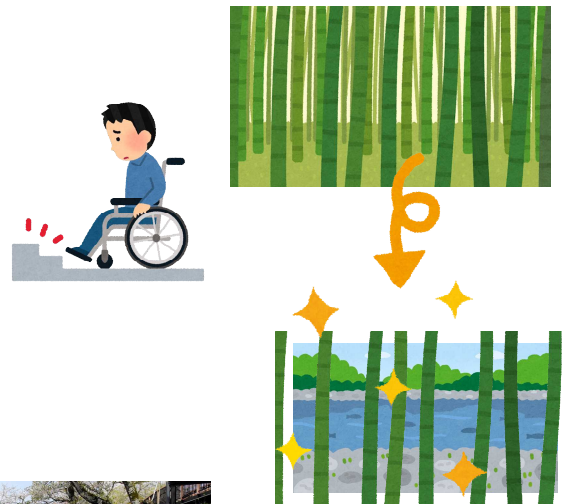
守る場

①桜淵公園

桜淵公園は、新城地域のみならず市の中心的な公園であり観光地であるものの、さくらまつりと花火大会以外のにぎわいが少なく、観光資源としての魅力を十分にPRできていないと思われます。1年を通してにぎわいのある桜淵公園とするため、各種施設の整備やイベント等の取組を推進します。

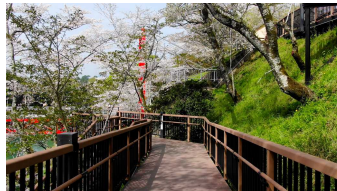
課題・現状

- ①桜淵公園の観光整備に不足している部分がある
- ②桜淵公園に向かう竹林が昼間でも暗く景観も悪い
- ③さくらまつりと花火大会以外のにぎわいが少ない
- ④田町川を歩ける遊歩道がない
- ⑤紅葉が少ない



将来像

- ①河岸を含めた観光施設等が整備されている
- ②桜淵公園のイメージアップが図られている
- ③1年を通してにぎわいのある桜淵公園となっている
- ④遊歩道が整備されている
- ⑤四季折々の樹木等が整備されている



②駅周辺

新城駅は、市の中心となる駅であるものの、駅周辺のにぎわいが少ないと思われます。新城駅周辺には神社仏閣や古い町並みが今も残っており、観光資源が充実しているため、東新町駅を含め、駅周辺のにぎわいを創出するための取組を推進します。

課題・現状

- ①新城駅、東新町駅で観光案内ができていない
- ②歴史資源、観光資源をまとめた情報が少ない
- ③駅周辺にちょっと時間を潰すところがない
- ④電車の本数が少ない
- ⑤栄町線が延伸しておらず新城駅前が整備されていない



将来像

- ①新城駅、東新町駅を起点とした観光案内ができています
- ②歴史・観光に関する情報が充実している
- ③駅周辺に時間を潰せるところがある
- ④公共交通機関が充実している
- ⑤栄町線が延伸し新城駅前が整備されている



③商店

しんしろまちなかは、かつて「新城銀座」と呼ばれるほど多くの商店があり、多くの人が訪れ、にぎわいがありました。しかしながら、時代の移り変わりとともに商店の数は減少し続けています。昔のようにぎわいを創出するため、しんしろまちなか映画祭やしんしろのんほいロット等のイベントとコラボすることや空き店舗の利活用等の取組を推進します。

課題・現状

- ①まちなかの商店が減少し、活気がない
- ②空き店舗が増加している



将来像

- ①まちなかの商店街を活用し、にぎわいがある
- ②空き店舗が利活用されている



④歴史・観光

しんしろまちなかは、歴史的な観光資源がたくさんあり、個別には整理されているものの、体系的にしんしろまちなかの歴史を学び、理解することは難しいと思われます。観光客の呼び込みや地域住民が改めて地域の歴史を理解できるようにするため、看板をはじめとした観光案内等の整備やボランティアガイドの養成、各種イベントの開催等の取組を推進します。

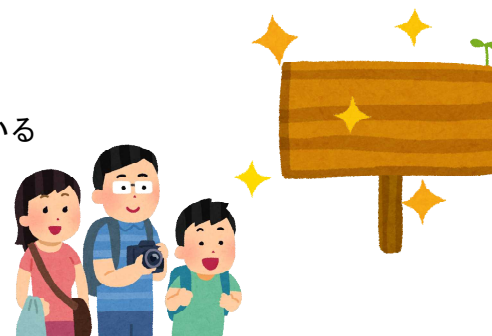
課題・現状

- ①新城城がどこにあったのかを案内する看板がない
- ②古い城下の町並みも建替えが進み昔の面影がない
- ③祭礼や伝統文化（能・狂言等）の担い手不足
- ④新城城関連のイベントがない
- ⑤地域の資源があるのに生かしきれていない
- ⑥地域を案内してくれる人がいない



将来像

- ①新城城を含めた案内看板が充実している
- ②古き良き城下の町並みの面影がある
- ③祭礼や伝統文化の担い手不足が解消され維持されている
- ④新城城関連のイベントが充実している
- ⑤地域の資源を活用した取組がされている
- ⑥ボランティアガイドによる観光案内がされている



⑤映画祭

しんしろまちなかのイベントとして定着してきたしんしろまちなか映画祭の充実を図り、映画祭を核としたしんしろまちなかのにぎわいを創出します。

課題解決に向けて取り組みます！！

桜淵公園

桜淵公園のにぎわい

- ★桜淵公園のPRを推進します！
- ★桜淵公園の散策コースを検討します！
- ★桜淵公園の利便性向上を検討します！
- ★1年を通したにぎわいを創出するためのイベント等を検討します！
- ★桜淵公園の各種整備（遊具、景観等）、維持管理を推進します！



駅周辺

駅周辺のにぎわい

- ★駅周辺を含めた歴史、観光に関する情報を充実させ、にぎわい創出を推進します！
- ★駅周辺の利便性向上を検討します！



商店

商店のにぎわい

- ★しんしろまちなか映画祭やしんしろのんほいロット等のイベントとコラボすることを検討します！
- ★空き店舗の活用を検討します！



映画祭によるにぎわい

- ★毎年開催されるまちなかイベントに位置付けます！
- ★夏・冬開催など、年に複数回の開催を検討します！
- ★関連企画の充実や他イベントとのコラボを検討します！
- ★実行委員会メンバーの循環により、多世代交流を図ります！
- ★今後5年間でしんしろまちなか映画祭の方向性を決めていきます！

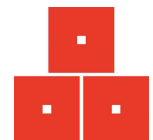


映画祭

歴史・観光

歴史・観光によるにぎわい

- ★しんしろまちなか散策を考える会を推進します！
- ★しんしろまちなか散策マップの活用を推進します！
- ★散策看板を設置します！
- ★ボランティアガイドを養成します！
- ★散策コースの作成を検討します！
- ★祭礼等の担い手育成を検討します！
- ★地域の資源を活用したイベントを検討します！
- ★住民による歴史・文化をテーマとしたにぎわいを検討します！
- ★学校と連携した子ども向けの歴史イベント等を検討します！



Always しんしろまちなか

5つの柱をもとに いつでも、いつまでも

集い 笑い合い 楽しめる

より良い「しんしろまちなか」に向かって！！

制作

2019年3月

2020年2月修正

2023年3月修正

新城地域協議会 地域計画分科会

協力

しんしろ城下町の会（2019年3月解散）

ピンコロの会

新城まちなか映画祭実行委員会

しんしろまちなか散策を考える会

新城こども園保護者会

城北こども園保護者会

新城小学校PTA

新城中学校PTA

茶話会に出席いただいた方々

関わっていただいた地域の皆さま

（順不同、敬称略）

新城市 企画部 新城自治振興事務所

新城市役所 本庁舎3階 市民自治推進課内

TEL(0536)23-7697